

のぼりペツ

広報



特集

- ◆市議会議員紹介
 - ◆特集1 健康
 - ◆特集2 交通安全
 - ◆さらに
- ライフケアを考える会
星川光子さん

5/1
1995

No.535

にがんばります



北海道議会議員
井野 厚さん

4月9日の選挙で、3期目の北海道議会議員に当選された井野厚さんからの就任にあたってのあいさつを紹介します。

今回の統一地方選挙では、多くの市民のみな様のご支援をいただき3期目の北海道議会議員に選出させていただきました。

今後4年間、2期8年の経験を生かし、更に北海道の発展に、登別のまちづくりに頑張らなければならないと決意を新たにしております。

道政における登別市のまちづくりは、登別温泉のバイパス建設の早期完成と併せて温泉商店街の近代化、登別東町、桜木町への道営住宅建設の促進、幌別中央地区商店街の近代化促進と道道の街路事業整備、若草、新生地区への交番の設置など市内各地域において色々な政策課題を抱えており、また、高齢化社会に対応するため、福祉や医療の問題に取り組みをしなればなりません。私は道政を通して登別のまちづくりや、市民のみなさんの生活づくりに努力する決意であります。市民のみな様のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

市議会議員28名が決定

市議会は、市民の代表者である議員で構成され、全体の利益のため市の基本的あるいは重要な意思を決定する議決機関です。

4月16日の選挙で、無投票により市議会議員28名が次の方々に決まりました。任期は4年で、登別市の発展と市民生活の向上に活躍します。

- ①職業
 - ②党派
 - ③当選回数
 - ④任所
- (敬称略・五十音順)



上村 幸雄 (43)
①無職②無新③1回
④柏木町2-6-11



上田 健三 (55)
①会社員②無現③3回
④鷺別町5-3-9



鹿原 徳子 (47)
①無職②無現③2回
④千歳町2-3-5



大村 喬俊 (47)
①会社員②無現③2回
④柏木町2-8-1



遠藤 実 (70)
①無職②社現③4回
④登別本町2-47-1



北林 昭市 (64)
①政党役員②公現③8回
④富士町4-38-1



岸 正治 (61)
①団体役員②無現③3回
④美徳町2-8-5



亀谷 隆雄 (59)
①会社役員②無現③2回
④鷺別町3-20-10

地域発展のため

 <p>寺島政光 (61) ①政党役員②共現③2回 ④富士町5-48-3</p>	 <p>篠原孝明 (62) ①無職②無現③7回 ④米町4-7-2</p>	 <p>小坂義昭 (61) ①政党役員②社現③7回 ④登別東町4-35-20</p>	 <p>熊野正宏 (55) ①会社員②無現③2回 ④新生町3-19-11</p>	 <p>工藤光秀 (47) ①会社員②無現③2回 ④美穂町6-10-6</p>
--	--	--	---	---

 <p>長堀益久 (55) ①会社員②無現③6回 ④富士町4-33-1</p>	 <p>永澤真人 (50) ①会社役員②無現③2回 ④中央町6-5-1</p>	 <p>長尾邦司 (64) ①団体役員②無新③1回 ④若草町2-12-11</p>	 <p>中山富雄 (41) ①自営業②無現③2回 ④鷲別町3-22-1</p>	 <p>豊原毅 (55) ①扶養塾経営②無新③1回 ④片倉町3-7-1</p>
--	--	--	---	--

 <p>松山哲男 (45) ①会社役員②無現③3回 ④千歳町4-5-89</p>	 <p>深川芳博 (45) ①会社員②無現③2回 ④富岸町2-29-9</p>	 <p>沼田一夫 (51) ①無職②無現③4回 ④鷲別町1-23-1</p>	 <p>西村孝夫 (48) ①会社員②公現③3回 ④美穂町6-25-1</p>	 <p>成田幸久 (54) ①会社役員②無現③2回 ④中央町4-3-16</p>
--	---	--	--	--

 <p>渡部雅子 (47) ①政党役員②共現③3回 ④新川町4-11-14</p>	 <p>若狭泰広 (48) ①自営業②公現③4回 ④富士町1-3-1</p>	 <p>山本茂治 (58) ①会社役員②無現③6回 ④登別東町2-35-3</p>	 <p>森田文男 (54) ①会社役員②無新③1回 ④柏木町2-15-18</p>	 <p>宮武克安 (57) ①会社役員②無現③6回 ④鷲別町3-4-3</p>
---	--	---	--	---

健康は人生の大切なパートナー



受診状況 (平成6年度2月末現在)

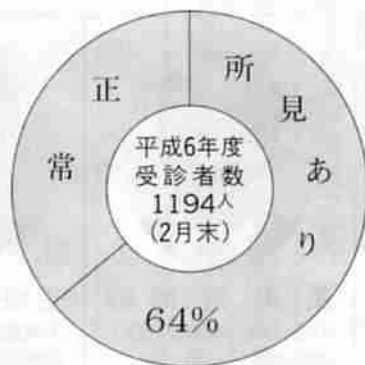
年度	対象	受診数	受診率
2	6610	1088	16.5
3	6700	1086	16.2
4	6800	1144	16.8
5	7500	1253	16.7
6	10800	1194	11.1

市では、成人病予防のため、40歳以上の方を対象に基本健康診査を行っています。

基本健康診査とは、「健康な人(通院治療中の人は除きます)」が、問診、血圧測定、身体計測、血液検査(総コレステロール・中性脂肪・肝機能・腎機能・空腹時血糖・貧血検査)、尿検査(糖・蛋白・潜血)、心電図、胸部レントゲン、医師による診察を受ける健康診査です。

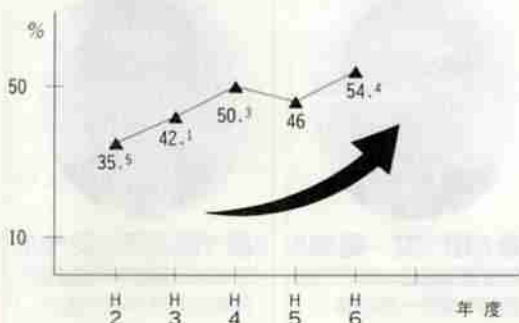
自分では健康だと思っても、この基本健康診査の結果から毎年、要治療又は、生活習慣に改善を必要とされる人が多く見受けられます。そのうち、コレステロール値が高い人(高脂血症)が目だって増えており、全道平均と比べて見ても登別市民は高い傾向があります。

コレステロールは何かと悪者扱いをされますが、体を作る成分として無くてはならないものです。コレステロールは血液にのって体のすみずみまで運ばれ、細胞膜を構成したり、胆汁酸やホルモンの原料になるなどの重要な働きをしています。体にとって必要な分量のコレステロールが血液の中を巡っていいのですが、これ



健康だからこそ、健診!

有所見数に占める高脂血症の推移



また、栄養士から日ごろの食事や食品に含まれる脂肪についての説明と、食生活の工夫についてのアドバイスがありました。

市では、平成6年度基本健康診査を受けた人を対象に、自覚症状のないうちから生活習慣を振り返り改善することで、動脈硬化予防の意識を高め、食生活と運動を中心とした生活改善ができるようにと、「からだ元気会」の参加者は38名が参加し、2日間を1コースとして年3回行い、ビデオ学習や保健婦をまじえてのグループ学習を行い、コレステロールについての理解を深めました。

からだ元気会

が過剰になると動脈硬化の原因のひとつになります。



◀ 昨年のからだ元気会のような様子

脂肪の摂取は、「量」と「質」が問題でとりすぎても不足しても健康を害しやすいため、自分の食事は脂肪が多いか、少ないかを考えてバランスに注意した方がよいでしょう。そして、動物性脂肪（魚の脂肪は除く）と植物性脂肪との割合は1対1.5で、やや植物性脂肪を多めに摂取しますが、特定の脂肪ばかりではなく、いろいろな脂肪をバランス良くとることが大切です。

からだ元気会ではそのほか、運動指導員から運動効果を高めるための歩き方について実技指導を受け、気持ちよい汗を流しました。

ふだん、歩いているような速さとは違い、額に汗がにじみ、脈拍数が目標値（※）を維持する速さで1日15〜20分間歩くのを、毎日続けることが理想ですが、少ない人でも1週間に2回は実行し、定期的に継続することが大切です。

参加したみなさんからは、「からだ元気会のあとも一日1万歩目指して続けて歩いている」、「自分だけだと甘えがあるが、集団で指導をうけ、やる気がでた」、「食品に含まれる脂肪の種類や取り方が理解できた」などの声や、参加後、自主的にしんた21のトレーニングルームへ通い始めた人、参加者同士で声をかけあって運動する人など見られ、からだ元気会で学んだことを継続していこうという、志向が見られました。

2日間という限られた時間の中では不十分なところもありましたが、各自の問題を再確認し、生活習慣を見直し、行動に移るきっかけにはなったと思います。

平成7年度も基本健康診査は1年間通して室蘭・登別市内の病院、診療所（北大分院は除く）でいつでも受診できる方法と集団で各地区（登別・中央・鷺別7月、9月、10月に行いますが詳しくは広報の折り込みチラシなどで案内します）において実施する、2通りの方法で行います。また、好評だった、「からだ元気会」も開催する予定です。

年1回の健康診査を積極的に受けましょう。

また、健康診査の結果や日ごろ生活の中で健康について気になっていることなど、気軽に相談でき

健康を過信せず、毎日の生活の積み重ねが成人病の引き金とならないよう、このような機会を利用して、ふだんの生活習慣を振り返りながら、健康維持をしていけるよう心がけたいものです。

参加したみなさんからは、「からだ元気会のあとも一日1万歩目指して続けて歩いている」、「自分だけだと甘えがあるが、集団で指導をうけ、やる気がでた」、「食品に含まれる脂肪の種類や取り方が理解できた」などの声や、参加後、自主的にしんた21のトレーニングルームへ通い始めた人、参加者同士で声をかけあって運動する人など見られ、からだ元気会で学んだことを継続していこうという、志向が見られました。

2日間という限られた時間の中では不十分なところもありましたが、各自の問題を再確認し、生活習慣を見直し、行動に移るきっかけにはなったと思います。



▲運動は定期的に継続することが大切

文中※印

歩く時の脈拍数目標値
 $(220 - \text{年齢}) \times 0.6\%$
 [例] 60歳の人
 $(220 - 60) \times 0.6\%$
 =96

基本健康診査では、こんなことがわかります

診断・治療のための、一つの目安

血液検査

- 血液検査
- 肝機能検査
- 血糖検査
- 貧血検査

血液検査
 貧血の有無
 コレステロール
 肝臓・じん臓の働きなど

胸部X線検査
 肺野（肺の深部）のがんを見つける検査

尿検査
 腎臓・膀胱・尿道・糖尿病発見の手がかりに！

心臓

心電図検査

その他の検査
 身長・体重計測、血圧測定、血糖検査、眼底検査、たん検査 □部分は必要時行います

ほんの一瞬の
気の緩みが

悲惨な事故を
引き起こす

雪も解けて車の運転も比較的楽に感じる春。どんなにベテランドライバーでも「安全運転」という鉄則は変わりありません。ちよつとした気の緩みが事故を引き起こす原因になっています。慎重な運転を日頃から心がけましょう。

平成6年、北海道では、558件の死亡事故が起き、死者は619人にものほりました。死者が600人を超えたのは過去10年間で3回目、3年連続の全国ワーストワンという残念な結果になりました。

道内の死亡事故の約半数はスピードの出し過ぎが原因で、そのうち約56パーセントは非市街地での事故で、道幅が広く整備された道路の走りやすさがスピードを上げる原因になってしまっているからようです。

市内でも、この傾向がみられます。これに加えて最近では、「わき見」や「ほんやり運転」による事故も増えており、特に新生・若草地区で増加の傾向にあります。それは、次々と新しい建物が建ち、目まぐるしく変わる道路沿いの風景についていける気が取られてしまうからでしょう。安全とスムーズな車の流れを考えて整備された道路の機能も、その安全性は最終的にはドライバーのモラルや心構えにゆだねられています。

スピードを出しやすしい道路は、特に制限速度を守り、気を引き締めて運転しましょう。

過去5年間の市内の交通事故状況

年	事故発生件数(件)	負傷者/死者(人)
平成2年	191	250/6
平成3年	199	268/3
平成4年	233	288/7
平成5年	215	269/7
平成6年	248	316/6

これからの時期、若葉マークをつけた車をよく目にします。今春新しくドライバーの仲間入りをした若者達は、人間が自力で出せる速度よりはるかに速い車が自分の意のままに動くことに感激し、喜びを感じていると思います。おっかなびっくりだったドライバーも、しだいにその車の性能や、運転技術に自信がでて来ます。そして恐ろしいのは、「過信」です。自分の技術に合わせた運転は必要ですが、技術があればいくらでもスピードを出してよいということがあります。道内の死亡事故の3件に1件は25歳未満の若年運転者によって引き起こされています。そのうち約56パーセントはスピードの出し過ぎが原因で、事故直前速度が81キロ以上という暴走型の事故が多いのも特徴です。さらに、正面衝突事故と単独事故が多数を

春の

交通安全運動

5月11日～5月20日

重点目標

◆歩行者と自転車利用者(特に子ども・高齢者)の交通事故防止

◆スピードの出し過ぎなど無謀運転の防止

◆シートベルト着用の徹底

◆年間スローガン

「安全は

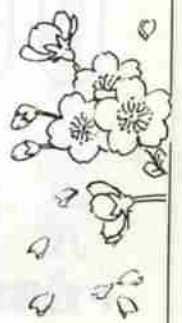
スピードダウンと

ゆとりから

シートベルト

しめる習慣

あなたから



市民交通傷害保険

「交通事故の補償は市民の総力で」というみなさんの声で、この市民交通傷害保険は誕生しました。

一人でも多くの方が加入できるようにと保険料（掛け金）はできる限り安くしました。

ぜひ家族ぐるみで加入して、万一の交通事故に備えましょう。

▶加入資格 市内に住んでいる方ならどんな方でも加入できます。

▶保険料（掛け金） 一口につき1年間480円で一人2口までです。また、中途申し込みは、月割40円です。

▶申し込み 市役所本庁交通安全係か各支所へ



占めているのも注目されます。また、酒酔い運転による死亡事故は、全体からみるとわずかですが、前年に比べると、件数で20パーセント増（17件増）、死亡者数で150パーセント増（21人増）と激増しました。事故を起こしたくて起こす人はもちろんいません。みんな「自分は大丈夫」と思って運転していたはず。しかし、あなたがその当事者になる確率は確かにあります。「これくらいスピードなら大丈夫」「少ししか飲んでいないから大丈夫」などと自分に過信することは、あなた自身が事故に遭う確率を上げていることになるのです。

ドライバーはハンドルを握ったから危険物を取り扱っているのと同じです。その取り扱いはもちろん慎重にしなければなりません。そして、同じように歩行者側も事故に遭わないために普段から気をつける必要があります。若者の暴走がとかく取り上げられていますが、高齢者がらみの事故件数の多さも忘れられません。歩行中に事故に遭って死亡した人の半数以上が65歳以上の高齢者です。これは、高齢者の300人に1人（年間）が交通事故で死亡したり、ケガをしたということになり、全年齢層の4倍も事故に遭いやすいというデータも出ています。高齢者に限ったことではありませんが、外出の際にはドライバーに見えること・見せることを意識して服装などの色にも気を使う必要があります。また、衣服や、自転車などに張り付けるだけで夜間の歩行安全に威力を発揮する反射材を交通安全協会（市役所交通安全係）で取り扱っていますのでご利用ください。

市と交通安全協会では、交通事故の撲滅を図るため、年間を通じてさまざまな交通安全の啓発を行っています。主な行事としては新入学児童に対する交通安全啓発、婦人交通指導員による通学路での登校・下校時の交通指導、ジャンボ検問、人と旗の波運動、雪道安全運転講習会などがあげられます。さらに、町内会や各種団体が自主的に各地域で研修会を含め交通安全に努めています。

自分の命はもちろん、大切な人の命を守るため同乗者にもシートベルトの着用を徹底しましょう。

四輪乗車中の事故死者は、その6割以上、つまり3人に2人はシートベルトを着用していませんでした。人間が自分の力で衝撃に耐えられるのはわずか時速7キロまでで、事故の衝撃は速度が2倍になると4倍になると言われています。



▲交通安全はみんなの願い「人と旗の波運動」

また、交通安全対策としては、啓発看板や交通安全旗などの設置見通しが悪い危険箇所にはカーブミラーなどを設置するほか、横断歩道、信号機などについても必要な箇所について関係機関にその設置を要請しています。いずれにしても交通事故撲滅には市民のみなさんの一人一人の理解と協力が最も大切です。事故による家庭の崩壊、生活設計の破たん、幸せな家庭が一瞬にして不幸のどん底に落ちるのは、加害者、被害者とも同じです。交通安全運動は結果が見えない地道な運動です。交通安全は一人一人の意識から、そして町内会・職場など地域や職場が一体となって取り組んで行かなければなりません。

また、交通安全対策としては、啓発看板や交通安全旗などの設置見通しが悪い危険箇所にはカーブミラーなどを設置するほか、横断歩道、信号機などについても必要な箇所について関係機関にその設置を要請しています。いずれにしても交通事故撲滅には市民のみなさんの一人一人の理解と協力が最も大切です。事故による家庭の崩壊、生活設計の破たん、幸せな家庭が一瞬にして不幸のどん底に落ちるのは、加害者、被害者とも同じです。交通安全運動は結果が見えない地道な運動です。交通安全は一人一人の意識から、そして町内会・職場など地域や職場が一体となって取り組んで行かなければなりません。

北海道でSS運動推進中

急がない 忘れない

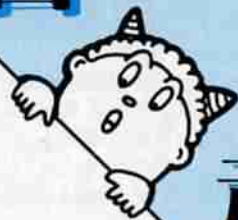
ゆっくり走ると、よく見える。



ベルトをすると、やさしくなる。

SPEEDDOWN SEAT BELT

スピードダウンとシートベルト 2つのSで安全運転



「登別大谷ジュニア」結成!!



▲登別大谷の先輩から、指導も受けられるとあってみんな真剣でした

4月20日、胆振管内初のサッカーのクラブチーム「登別大谷ジュニア」(通称NOJ)が結成され、4月22日初練習が行われました。地元少年サッカーのレベルアップと、サッカーを楽しむことのできる環境づくりを目的に、市内の中学一年生のメンバーで結成され、登別大谷高校のグラウンドを借りて週4日の練習を続けています。

サッカー少年たちは、将来のJリーガーを目指して、熱心に練習を繰り返していました。

▼NOJではメンバーを募集しています。

●問い合わせ 兼田さん

(登別大谷高校 ☎2970)



▲初めて見る脱穀作業に子ども達も注目

郷土資料館で昔の脱穀を体験

4月8日、郷土資料館で親子約30人が参加し、昔の農機具を使つての体験学習「脱穀と石臼での粉挽き」が行われました。

ボランティアメンバーの指導を受けながら、千歯抜きや唐箕という昔ながらの農機具や石臼などを使って、稲の脱穀から白米にするまでの一連の作業を体験しました。

子ども達は、すべてが初めての体験とあって慣れない手つきながらも、楽しそうに作業をしていました。

「お米作りって大変なんだな」と、今回の体験をとおして、お米の大切さをあらためて感じていました。

私が見た登別

山ツツジを復活させたいですね



にしむら せいいち
西村 荘一 さん
(柏木町・51歳)



—いつ、どちらから登別に?—
平成2年9月に愛知県名古屋から30年ぶりに帰って来ました。—名古屋はどんな所ですか?—金のしゃちほこや天むす、きしめん、みそかつなど有名ですね。特にみそかつはおいしいです。—名古屋の人は、ぴとがいいですね。面倒見がとてもしっかりです。町内会同士のつながりも強く、お祭りが大好きです。—30年ぶりの登別は?—川のきれいな街だというイメージがありました。昔の面影がな

くなつてしまいましたね。幌別ダムの上から鉾山にかけての山ツツジもすっかりなくなつていて、とても残念でした。でも、空気と水はやっぱりおいしいですね。—登別の人についての印象は?—名古屋の人にくらべて、クールな感じがしますね。隣近所のつきあいも薄くて、連帯感があまりないような気がします。町内会同士の横の連携がもつとあればいいと思います。お祭りなども、あまり盛り上がりがないのが残念ですね。—登別でしたいことは?—まったく夢の話なんです。幌別ダムから鉾山にかけての山ツツジを復活させたいですね。—そのほか何か?—観光客を幌別へ呼ぶために、市民と観光客が参加できるお祭りや盆踊り大会などのイベントが川上公園であるといいですね。

東 奔



「こけしの絵づけ教室」

講師 清水 たかよ さん

4月20日、幌別東小学校で同校6年生40名と地域の老人クラブメンバー10名が参加し、弥次郎系こけし工人の清水たかよさんを講師に、「こけしの絵づけ教室」が行われました。

姉妹都市である白石市の文化を理解し、こけしをとおして歴史を学ぶことを目的として平成元年から実施しており今回で7回目です。

初めて絵づけを体験した子ども達は見本のこけしを見ながら「顔の表情を出すのが難しいな、まゆげを細く書こうと思ったけど、だんだん太くなっちゃった」と悪戦苦闘しながらも、自分の作品の出来栄に満足そうでした。

仕上がった作品の中から、優秀な作品やユニークな作品15本が宮城県白石市で5月3日から7日まで開催される全日本こけしコンクールの姉妹都市児童作品展示コーナーへ出品されます。



▲苦勞しながらこけしを仕上げる子ども達

木と友達になったヨ



普段は見ず、子ども達に教える機会を捉えて、落ち葉を乾燥させて、自然の素材に

4月16日、亀田記念公園で行われたネーチャーゲームには、あいにくの肌寒い天候の中、それでも親子連れら約40人が参加しました。

この日は、環境教育では道内第一人者の丸山博子さんを講師に迎え、小さい子供から大人まで、落ち葉や、ドングリなどを素材とした楽しいゲームの中で、自然との触れ合いを楽しんだほか、木の幹に伝わる風のそよ音など、「自然の声」を聴診器で聞いたり、五感で春を感じているようでした。

ネーチャーゲームの集い

自然愛好グループヨシキリの会主催

仲間たち



老人ホーム慰問ボランティア

登別しあわせの会

代表 宮城キエさん

(☎) 011-1075



「登別しあわせの会」は、昭和62年に登別駅が企画した旅行に参加したメンバーが、この旅行がとてもしあわせだったの、これで終わるのではなく、何か続けていこうということ、同年10月に15名で発足しました。

会員は、年々ふえ、現在101名となりました。

年齢も上は80歳から下は45歳と、職業も会社員、自営業とさまざまです。

登別駅内に事務局を置き、登別地域の方が中心となり活動をしています。

ただ旅行するだけの会ではなく、何か地域のために役立つことをしようと、老人に対する奉仕活動や地域のイベント

トなどにも積極的に参加しています。

とくに特別養護老人ホーム「緑風園」のクリスマス会のお手伝いは恒例の行事で、園のお年寄りも楽しみにしており、毎年張り切って参加しております。

会長の宮城さんは「この会も来年で10周年を迎えますが、みんな仲良くやっていますよ、仲間を大切にすること、これが一番大事なことだと思います。何かやろうと現れまますから、これからは声をかけられたら気楽にいろいろなものに参加してみんなと仲良く地域づくりのため頑張っていきたいと思います」と話してくれました。



きらり

老後の安心を市民の手で

登別ライフケアを考える会

代表

星川光子さん
(新川町)

高齢化が進み、核家族化が進む中、公的な福祉サービスに頼らず、会員同士が互いにお年寄りの世話や外出時の留守番などを行うユニークな組織、「登別ライフケアを考える会」の設立総会が4月15日、しんた21(総合福祉センター)で開かれました。2年前からコツコツと設立準備を進めてきた会長の星川光子さんに話を聞きました。

―設立のきっかけを教えてください―

「平成5年度に市でおこなった、いきいき人とまち推進事業の国内派遣研修で、住民参加型在宅福祉サービスの先駆けである、神戸ライフケア協会を視察する機会に恵まれたことが大きな刺激であり、きっかけです」

―「登別ライフケアを考える会」とはどのような会なのですか―

「会の趣旨に賛同する人で活動に参加できる人、サービスを受ける人、双方が会員となって一緒に運営する団体です。もちろん営利団体ではありません。あくまでもボランティア精神が基本です」

―チケット制をとっていますか―

「サービスをする側と受ける側の立場を対等にするため有料にし、1時間5点(1点100円)のチケット制を導入しました」

今までだと、無償のボランティアの方にこんなことをお願いしていいのかしらという気兼ねがあったと思います。しかし、お金を支払ってサービスを受けるわけですから、受ける側は気持ちよく頼めますし、サービスする側も「おしつけてはない」「ほどこしてはない」本当のサービスが出来ると思います

―どういうシステムになっていますか―

「介助を必要とする会員が事務局に連絡を取りその内容などを確認の後、世話をすの会員の紹介を受けるというシステムになっています」

―道内にもこのような会がたくさんできていることを願っています―

「星川さんは熱く語ってくれました」

●問い合わせ しんた21内(☎0110)



◀4月15日に行われた設立総会

わたしの趣味(木工芸)



くさかべ 日下部 武さん (若草町)

日下部さんの趣味は木工芸。材料のほとんどが木の切れ端や、古ダンスなどの廃材。その廃材が、鳥やお地藏さんなどの置物やお孫さんのおもちゃ、キャンプ用のテーブルやイスなどに生まれ変わる。

「退職後に始めた、まったくの素人だから…」と話す日下部さんですが、その作品は、木のぬくもりとアイデアにあふれたものばかりでした。

鳥などは、本や新聞の写真から立体感をイメージして作るそうです。お孫さんが絵や写真を持ってきて、「次はこの鳥を作って」と頼まれることが多いとか。「孫の喜ぶ顔を見るのがうれしくてね」

朝から晩まで木に向かって、小さいものだと1日、大きなものでも1か月ほどで完



▲廃材で作られた作品の数々

成するそうです。寝るときも木工芸のアイデアを考えていて「会社に行っていたときより、忙しいですよ。時間が経つのが早くて…」と笑って話してくれました。

できあがった作品は、「欲しい方へすぐあげてしまうので、家にもあまり残っていないんですよ」と奥さん。「ゴミは出るし話をしてもうわの空で困るんです」と言いながらも、次は何ができるのかと、とても楽しみにしているそうです。

「捨てられてしまう物から、手作りする喜びを感じているんです。アイデアを考えているときも楽しいですよ」と話す、いきいきとした表情が印象的でした。

となりまち ホットライン

室蘭市



測量山山開き大会

- ▷日時 5月21日(日) 10:30~14:30
(雨天の時は28日に延期)
- ▷会場 測量山唐松平と女測量山
- ▷主なプログラム
- ムロランウォーク
9:15 中央町小公園集合 9:30 出発
 - ステージショー
10:40~14:30 バトン演技など
 - ファミリー広場(女測量山)
10:45~14:00 各種ゲームなど
- ▷問い合わせ 室蘭市観光協会 ☎0102
室蘭市観光振興室 ☎1111 内線2508
- ※当日は、一方通行や駐車禁止などの交通規制をしますので、できるだけ徒歩で参加してください。

伊達市



新緑の有珠山で 森林浴と体力づくりを

- 有珠山山開き実行委員会では、有珠山を舞台に山開きを兼ねた「第5回有珠山さわやかウォークフェス」を開催します。野鳥のさえずりに耳を傾けながらの森林浴、体力づくりにもってこいです。有珠山の自然を存分に満喫してください。
- ▷日時 5月28日(日) 9:30集合
- ▷集合場所 旧有珠山登山バス会社跡地
(道南バス有珠駅前下車徒歩10分。無料駐車場もあります)
- ▷コース 登山道と遊歩道の2コース
- ▷その他 山頂では安全祈願祭を行うほか豚汁のサービスやゲーム、アトラクションなどを実施します。
- ▷問い合わせ 伊達市商工観光課 ☎0142
☎3331

行政相談員は石本さんと山形さん



山形 貞子さん

▷住所 若草町
5-3-3
▷電話 86 8034



石本 重吉さん

▷住所 柏木町
4-21-19
▷電話 85 4167

これまで、登別市担当の行政相談委員として活躍された石本重吉さんと山形貞子さんは平成7年3月末で任期を満了しましたが、引き続き4月1日づけで総務庁長官から行政相談委員に再委嘱されました。

行政相談員とは、みなさんからの、年金、登記、道路、河川、郵便、窓口サービスなど、行政に対する苦情、要望、意見をお聞きしてその解決のお手伝いをするものです。

相談は無料で簡単です。口頭、電話、手紙でお問い合わせください。

秘密は堅く守られます。

フレッツシユ

ボイス

美容師として5年目を向かえる美穂さん。

初めの方は、お客様に何かあっては大変、と緊張していたが、今では毎日が楽しく、美容師を天職と感じているそう。

「お客様が喜んで、またお願ひしますね」と言ってくださるときが一番うれしいです」と明るい笑顔で話してくれた。

今年20歳を迎える美穂さん。これからの目標は、との質問に、「着付けを習って、仕事に生かしたいです」と、意欲満々。仕事以外では、車の免許を取りたいとか。

4月に新装開店したばかりのお店については、「今までとは違うサービスで、お客様に満足していただけるよう頑張ります」と、真剣な表情を見せてくれた。

多村美穂さん (登別東町・19歳★さそり座★) MOPサロン ミオラフローラ勤務





いくつになっても 生涯学習

「人生の返り味」 —生涯学習講演会終わる—

さる3月29日、教育委員会と登別市婦人団体連絡協議会主催「第35回市内婦人大会」との共催で、「生涯学習講演会」を開催しました。講師はS.T.Vのテレビ番組「どさんこワイド」のコメンテーター中西章一氏で、「人生の返り味」と題して90分にわたって笑いと涙の意義深いお話しを聞くことができました。

講話の内容をいくつか紹介します。

人々の価値観や生活様式の変化にもなつて、夫が稼ぎ出す給料に対しても、手作り家庭料理に対しても感謝の念が薄れてきていること、日本の伝統美といえる習慣を軽視する傾向にあることなど、事例を上げながらユーモアたっぷりに指摘された。

また、中西氏は起伏の激しい人生経験をされています。

までの感動的な夫婦愛のお話し。

ご自分が現在、腎不全で週に3回人工透析をしていて、放送関係の仕事もきつく辞めたいと思うのだが、同じ病気に苦しむ人々から生きる励みになるから続けてほしいという希望も寄せられ辞めないでいるとのことのお話し、90分間立ち通して話し終えた喜びを体で表しておられた。

人生の返り味

講師 コメンテーター 中西章一氏



▲ユーモアたっぷりに語る中西さん

経営を任せられた印刷会社
社が破綻した時、自殺をする機会と場所を探したが妻に感づかれ思いとどまる

返り味とは、おいしい料理を食べた客が返りの路すがら「また食べに来たい」と思う味のことだそうで、中西氏のお話しをまた聞きたいと180名の熱心な聴衆は帰途についたことでしょう。

(生涯学習推進室)

鬼大使 FAX 通信...⑫



まる おか つとむ
丸 岡 勉 さん
(神奈川県相模原市在住)
昭和56年4月から平成元年3月まで、日本工学院北海道専門学校に勤務し、登別テニス協会理事長もつとめる。現在、日本工学院八王子専門学校教務課長。
平成4年11月から鬼大使。

好評!! 登別物産展

日本工学院北海道専門学校より八王子校に来て早6年が過ぎました。今、桜が満開で、登別温泉への道の桜が懐かしく思い出されます。

登別での8年間は、市民のみなさんに大変お世話になりました。八王子校に転勤になつて、少しでもお返しが出来ればと思い、本校の文化祭では毎年、北海道登別物産展を開催しています。登別から新巻鮭・生ラーメンなどを購入し、安値で販売するものですから、売出しの2時間前から並ぶ行列が出来ます。

また、来て頂いた方々には登別の観光案内パンフレットを配布し、PRに努めてあります。昨年は母校(蒲田校)が東京都大田区にある関係で、区役所から大田区民祭り「OTAふれあいフェスタ94」への協力要請



▲大好評だったOTAふれあいフェスタ

真志保の著した「バナンベ・ペナンベ・ウエベクル、川下の良い爺さん・川上の悪い爺さん物語」は「鯨爺さん、虱をとりましよう」という主題で、登別地方の伝承を次のように残しております。

むかし、バナンベとペナンベがおりました。ある日、バナンベが浜へ出てみると鯨が陸に上がっていました。そこでバナンベが「鯨爺さん、虱をとりましよう」と言いながら、袴くびに身をよせ、鯨爺さんの肉をさんさん食べ終わつた頃、鯨爺さんが沖へ向かって泳ぎ出した。

郷土史 焦点描

60

登別郷土文化研究会 宮武 紳一

時「ヤイ行きやがれ！ 頸もげ野郎め！」と悪態をついたので鯨爺さんは「そんなこと言いやがって！ 殺してやる」と怒って追いかけてきた。バナンベは急いで山の方へ逃げて行ったが、途中、木の上の一羽のカケスが「狭い谷を通れ！」と言ったので狭い谷を逃げる。鯨爺さんは、谷間の狭い道を通れないので、怒りながら引き返した。バナンベが、お腹一杯で豊かな気持ちで家に居ると、ペナンベがやって来て「お前は どうして長者

知里真志保を訪ねて(4)

バナンベ・ペナンベ物語

になったのだ？」と聞いて、その訳を知るとバナンベの家におしっこをひっかけた出て行った。さて、ペナンベが浜へ行くと鯨爺さんが陸に上がっている。そこでペナンベは「鯨爺さん虱をとりましよう」と言いながら、鯨爺さんの肉をさんさん食べ

た。それ！」と言ったがペナンベは、親切者の言うことを聞かないで勝手に広い谷の方を逃げたので、鯨爺さんは悠々と広い谷を通りペナンベを捕らえて殺してしまった。

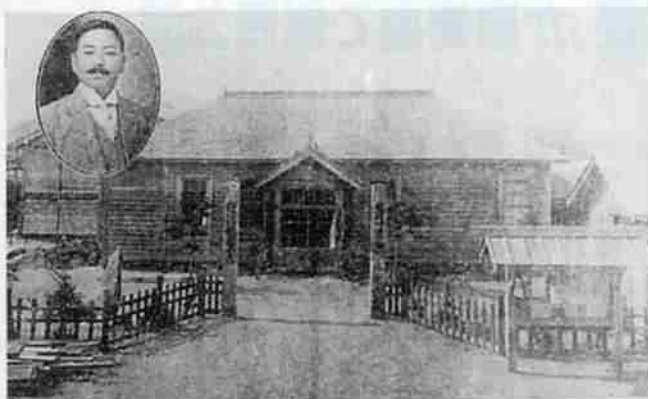
再来のように見えて、眼に溢れる涙を拭い一つ一行一行読んだ」と伝えております。さて、昭和4年(1929)20歳で旧制中学校を卒業した真志保は、幌別村役場に勤務する。

当時の幌別村役場は、現在の幌別駅の東口、幌別町3丁目の道南バス停留所側を入口に、国道側に面した「全国一停車場に近い役場」で、村長は自由闊達な松田熊吉さん。吏員は約10人程であった。

20年前、山崎正一さんが、当時の真志保について語ってくれた。山崎さんは明治35年生まれ、幌別駅前東口で二階を楼閣で飾ったしょう洒な旅館を経営していた。

昭和18年、北大の北方文化研究室の嘱託であった真志保が、札幌はパチエラーの旧宅、登別では幌別の山崎旅館に下宿し、樺太時代の論文を纏めていたようである。

「室中を優秀な成績で卒業したので、彼は幌別村役場に勤めることができた。真じめな性格で、仕事もすぐ覚えたが周りとの交際はなかったようである。『幌別村役場にも居たんだね』と聞くと『受験勉強もあつたしすぐやめたよ』という返事。役場に勤め、当時の戸籍簿をみて、民族的差別語のあることに心から怒っていたのでしう」と山崎さんは当時を語った。



▲知里真志保の勤めた当時の幌別村役場

殺されたペナンベは「自分はずつらな悪死をしたが、これからは、他人に逆らったり、馬鹿にしたら駄目だよ」と他のペナンベに語ったという。

知里真志保「アイヌ民譚集」の文です。が、日高地方は「鯨爺さん」胆振幌別地方は「鯨爺さん」として語られていたことを解説しているの「鯨爺さん」として

ぎ出すとペナンベは「やい行きやがれ！ 頸もげ野郎め！」と悪態をついたので鯨爺さんは怒って追いかけてきた。ペナンベは急いで山の方へ逃げていくと、途中木の上の一羽のカケスが「狭い谷を通

た。室蘭中学四年生の時に発表した此の「アイヌの昔話し」について、金田一京助博士は「これが中学生の手でつくられた仕事か……と驚嘆し、神謡集で知られた姉幸恵の

うらびょうし



「子ぐま座」が恵寿園で慰問公演

若草子ども会の演劇サークル「子ぐま座」の子ども達が3月31日、養護老人ホーム恵寿園を訪れ、演劇を披露しました。お年寄りたちは子ども達にたくさん拍手を送っていました。表紙の写真は、劇の後の交流会のひとつです。劇で「白雪姫」を演じた有沢裕美ちゃん(表紙写真)は、「緊張したけど主役だから一生懸命頑張りました。おじいさんと仲良くなれて楽しかった」と満足そうでした。

人のうごき

- 人口 56,927(-448)
- 世帯 22,172(-162)
- ()は前月比

平成7年3月末日現在

鳥名 オオルリ(夏鳥)
観察時期 4月中旬～9月中旬



(文・写真提供 日本野鳥の会会員ヨシキリの会)
●問い合わせ 伴野さん (☎85-7515)

ボクはオオルリ、なまえのとおり、体の上半分は鮮やかな緑褐色なんだ。
スズメより大きめで、お気に入りの、崖や谷沿いの林の中で、大好きな昆虫類をせっせとついばんでいるんだよ。
春にはよく目立つ枝先に止まって、ピー、ピー、ピー、ピー、ピー、ピーとさえずり歌い上げるんだ。そんなボクのことを「声よし姿よし」と人間はほめてくれるけど、ボクが一番ほめられたいのは彼女になんだけどなー。
ボクの夢はすてきな彼女と結婚して立派なマイホームを谷川に沿った崖や土手などにコケで作ることなんだ。そして、朝早くから起き出して、一日中木の枝でさえずり続けて、家族を外敵から守ってやるうって決心してるんだ。そんなマイホームパパになれればボクはとってもハッピーなんだよ。



この広報紙は再生紙を使用しています。